

GPEC NEWS Vol.3

主催：一般社団法人 日本施設園芸協会

発行元：GPEC NEWS編集室
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内
TEL:03-3503-7611 FAX:03-3503-7620
<http://www.gpec.jp>

多くの要望に応え、出展スペースを追加準備

GPECの勢い加速！過去最大規模で開催へ

新規出展は30社超！ 大手化学やITベンダー、建設会社も相次いで参入

7月に開催されるGPECの出展者がほぼ出揃った。業種・国籍を越えて、130社以上の企業・団体が出展。新規出展も30社を超すなど、これまで以上の盛り上がりを見せている。

さらに、締切日を過ぎてても、出展を希望する企業から問い合わせが相次いでおり、希望に応えるべく、会場設計を調整。展示スペースを拡大確保し、申し込み

日本施設園芸協会会員企業の大半が前回に引き続き出展。種苗では、カネコ種苗が増小間したほか、サカタのタネ、トキタ種苗、トヨハシ種苗などが揃って出展。施設・資材関係では、東都興業、AGCグリーンテックなどが増小間したほか、佐藤産業、誠和、渡辺パイプも継続出展。農業ITではネボンが規模を拡大して出展する。

また、今回は新規の出展も目立つ。大手化学メーカーの住友化学、三菱化学が出展するほか、ITベンダー大手の富士通が、農業のIT化を紹介するなど、関係者から注目を集めそう。

海外からは、農業資材を扱う韓国企業が集まりパビリオンを構成するほか、初出展者も増加。国内外から様々な製品が一堂に会する。

締切日を過ぎててもなお、新たに開催を希望する問合せが寄せられている。一度は募集が締め切られたが、事務局では会場レイアウトを緊急調整。一社でも多く出展できるように、わずかだが出展スペースを確保した。出展を希望する場合は、至急連絡して欲しいとしている。

出展スペースを確保しました！
会場レイアウトを調整し、限りはありますが出展スペースを確保しました。出展を希望される方は、至急、下記事務局へご連絡ください。
(先着順、小間数に限りあり)

GPEC事務局
TEL:03-3503-7611
E-mail: ofc@gpec.jp



【前回会場風景：新しい情報を求める多くの来場者】

見逃せない新型製品 施設、付帯設備・機器

第3回目の開催を迎えるGPECの出展者・内容を一部紹介する。

「施設本体」では、西松建設と玉川大学が連携して進める野菜生産システムが展示されるほか、低コストタイプの新型ハウス・植物工場や多段式栽培システム、太陽光に近い光質を持つLEDなど、特徴あるシステム・製品が集結。

栽培環境の温度・湿度・CO2濃度などを管理する機器・資材が「付帯設備・機器」に登場。細霧発生装置や新型ヒートポンプ、自動の換気装置やかん水タイマーなどの設備・機器がそろった。さらに、誠和はハウス内の環境を測定し、データをグラフ化する装置を展示する。また、工業技術を植物工場に活用した養液管理・省エネ機器を展示するSMCにも注目だ。その他、フィルムやカーテン、ハウス建築用ビスなどの資材も並ぶ一方、ヤママーは、パック詰めロボットや、育苗から収穫・運搬まで一貫して行うシステムなどを提案する。

を受付けることにした。

事務局では、「前回よりも申し込みのペースが早く、一社あたりの小間数が増えている。この2年の間に、植物工場分野に新規参入した企業が増えたこと、政府が国策として施設園芸を推進していることなどが、展示規模の拡大につながっている」と分析している。(出展者一覧は裏面参照)

待望の農業ITゾーンはじめ 最先端技術・製品が続々

「農業IT」ゾーンには、生産者の業務をサポートするシステム・情報が満載だ。富士通が提供するクラウドサービスは、生産から販売まで企業の農業経営を支援する。小林クリエイトは生産物のトレーサビリティや作業の進捗管理システムを、オネストは遠隔監視・制御システムなど、収量・品質の向上やコストカットに貢献するシステムを紹介する。

「種苗・育苗」では、トマトやパプリカなどの野菜品種をはじめ、土壌改良材、高機能液肥などが並ぶ。注目は、世界最速を誇る接ぎ木ロボットを展示するメカテックや、井関農機が今回出展する、生育状態を自動走行しながら測定するロボットなど農業に先端技術を組み込んだ製品が紹介され、話題性のある展示内容となった。

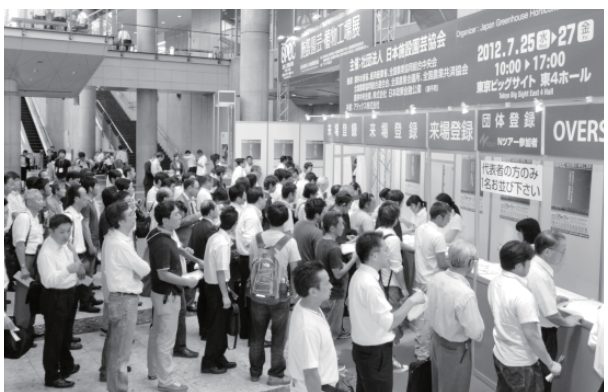
そして「肥料・農薬」では、住友化学グループが満を持して出展。農業・肥料・栽培管理システムなど農業事業をPRする。

生産者の要望に応える 多彩なサービス・情報

円安・原油高に苦しむ農家に対し、初出展の星光社は、燃油・電気代を削減する蓄放熱ユニットパイプを、同じく初出展の丸文は、契約から売電までワンパックにした太陽光発電システムを展示し、コストカットや収益アップを提案する。農地転用により設置可能となる太陽光発電設備は、時流に合った内容となる。

その他、生産者やメーカーの経営効率化に役立つリースプランや、雪や台風などの自然災害対策として、農業共済も紹介される。

今まで以上に一層充実した今回のGPECは、関係者にとって必見の展示会だ。



【前回会場風景：多くの来場者がGPECを待ち望む】

出展者プレゼンテーション・ガイドブック広告募集中

【出展者プレゼンテーション】
ブース展示に加え、詳しい説明を行う『出展者プレゼンテーション』。今回のGPECでは、募集枠を拡大。出展者と来場者の接点が増える。空き状況などの詳細は、事務局にまで。



- ・定員 100名(シアター形式)
- ・時間 30分
- ・料金 54,000円(税込) / 30分
- ・備品 プロジェクター、スクリーン、卓上マイク、パイプイス(客席)、演台

【公式ガイドブック】
会期中はもちろん、会期後に貴重な情報源となるガイドブック。来場者の目にとまる機会が多く、広告掲載は絶大な効果を発揮。詳細は事務局まで。



最新資機材・情報が一堂に！GPEC、今夏開催！



出展申込み最終受付中
事務局へお問合せください

詳細はWEBサイトで
www.gpec.jp

GPEC 施設園芸・植物工場展
Greenhouse Horticulture & Plant Factory Exhibition / Conference

7.23水▶25金
10:00▶17:00
東京ビッグサイト 東ホール

GPEC2014出展者一覧

— 最新機器・資材・設備・システムを提案 —

施設本体:ハウス・太陽光利用型植物工場

アキレス(株)
(株)アシストジャパン
※(株)シラオイ
イシグロ農材(株)
揖斐川工業(株)
AGCグリーンテック(株)
(株)エコーランド
カネコ種苗(株)
佐藤産業(株)
(株)里山村
サンキンB&G(株)
シーアイ化成(株)
ダイオ化成(株)
トミタテクノロジー(株)
※PRIVA(オランダ)
※VB GROUP(オランダ)
※FORMFLEX HORTI SYSTEM BV(オランダ)
日本ワイドクロス(株)
(株)マキテック
三菱樹脂アグリドリーム(株)
渡辺パイプ(株)
TRINOG-XS (XIAMEN) GREENHOUSE
TECH CO., LTD.(中国)
VB GROUP(オランダ)
※トミタテクノロジー(株)
※PRIVA(オランダ)
※FORMFLEX HORTI SYSTEM BV(オランダ)

スナオ電気(株)
全国農業協同組合連合会
(株)大仙
タキゲン製造(株)
東京インキ(株)
東都興業(株)
日新商事(株) / JX日鉱日石エネルギー(株)
日本合成化学工業(株)
フルタ電機(株)
※フルタ・エンネツ(株)
みづほ物産(株)
(株)ヤマヒロ
ヤンマー(株)
※ヤンマーエネルギーシステム(株)
※ヤンマーグリーンシステム(株)
FORMFLEX HORTI SYSTEM BV
※トミタテクノロジー(株)
※PRIVA(オランダ)
※VB GROUP(オランダ)
KAMICO (KOREA AGRICULTURAL
MACHINERY INDUSTRY COOPERATIVE)(韓国)
※BOOJUN CO., LTD.
※BUMNONG CO., LTD.
※BYOUNG JUE AGRICULTURAL CO.
※CHUNG-OH ENGINEERING CO., LTD.
※DELTEX SCREEN CO., LTD.
※JEONG-IL GLOCHEM CO., LTD.
※NAMKYUNG CO., LTD.
※SHINAN GREEN-TECH CO., LTD.
※SINSAENG TECH CO., LTD.
※YUK-IL FGC CO., LTD.
PERICOLI ASIA PACIFIC SDN BHD(マレーシア)

施設本体:完全人工光型植物工場

(株)アルミス
(株)フープランニング/興和(株)
(株)キーストーンテクノロジー
※(株)アグリ王
※(株)味香り戦略研究所
※協フロンテア(株)
(株)成電工業
(株)ニシケン
西松建設(株)
日本アドバンストアグリ(株)
三菱化学(株)

付帯設備・機器:植物工場用

井関農機(株)
※愛媛大学
(株)イワキ
(株)ウエルコ
SMC(株)
エスベックミック(株) 大阪オフィス
(株)大友製作所
(株)サンポリ
(株)誠和。
(株)セムコーポレーション
南勢小橋電機(株)
日本施設(株)
※雪ヶ谷化学工業(株)
ピーエス(株)
(株)フィリップス エレクトロニクス ジャパン
BIO FARM CO., LTD.(韓国)

付帯設備・機器:施設園芸用

有光工業(株)
(株)イーズ
(株)いけうち
オグラ金属(株)
(公財)高知県産業振興センター
※(株)土佐農機
※(株)コアテック

種苗・育苗資材・育苗システム

(株)イーエス・ウォーターネット
(株)サカタのタネ
(株)サンホープ
シンジェンタ ジャパン(株)
ソフト・シリカ(株)
トキタ種苗(株)
日東紡績(株)
日本デルモンテアグリ(株)
日本ロックウール(株)
(株)ハルディン
福井シード(株)
(有)ベストクロップ
メカテック(有)

肥料・農薬

大塚アグリテクノ(株)
住友化学(株)
※住化農業資材(株)
※日本エコアグリ(株)
※サンテラ(株)
※(株)住化分析センター
東海物産(株)
(株)ホーグス

各種センサー・計測システム

(株)アタゴ

リース・融資

J A三井リース(株)

集中展示 太陽光発電

鍋清(株)
丸文(株)

集中展示 省エネ・省コスト

(株)星光社

集中展示 農業IT

(株)オネスト
小林クリエイト(株)
トヨハシ種苗(株)
※(株)デンソー
(株)ニッポー
ネボン(株)
富士通(株)
富士電機(株)

特設ゾーン

(株)イシダ
住友ベークライト(株)
青果物カット事業協議会
青果物選果予冷施設協議会
日建リース工業(株)
野菜ビジネス協議会

大学・研究機関・団体・メディア・書籍・その他

園芸情報センター
大阪府立大学 植物工場研究センター(葉菜類生産PJ)
※エスベックミック(株)
※三進金属工業(株)
※(株)大和真空
※ダイキン工業(株)
※ダスキン(株)
※(株)椿本チエイン
京都大学 農業システム工学研究室
※エスベックミック(株)
※名古屋工業大学星研究室
(株)国際農業社
信州大学 先進植物工場研究教育センター
※アグリウェブ(株)
※ウシオライティング(株)
※サンビック(株)
※スタンレー電気(株)
※(株)タムロン
(株)新農林社
全国野菜園芸技術研究会
豊橋市
(一社)日本施設園芸協会
農業共済新聞(全国農業共済協会)
(国)豊橋技術科学大学
日本養液栽培研究会
(独)農業・食品産業技術総合研究機構
九州沖縄農業研究センター
(独)農研機構 野菜茶業研究所
(株)VIPグローバル
(株)フローラ
明治大学 植物工場基盤技術研究センター
(株)メルシー
(株)ヤマト
ユビキタス環境制御システム研究会
※ステラグリーン(株)
※(株)フビト
※三基計装(株)
※(株)セネコム
※近畿大学生物理工学部

※は共同出展、社数は重複して数えない

様々な来場誘致策を展開。GPEC視察ツアーも！

GPECの主な来場者は、ユーザーである農業生産者・団体。事務局は、来場者数目標38,000名を達成するために、幅広く、様々な来場誘致を行う。

まず、前回も実施した団体ツアーだ。農協観光(株)の協力のもと、全国各地の生産者を対象に視察ツアーを実施する予定。

さらに、ラジオCMなどのメディア広告も利用する方針。生産者をはじめ農業への参入を予定・検討している事業者にも、開催情報をダイレクトに届けたい考えだ。

また、招待券を春頃から、送付対象を拡大して配布するなど、様々な誘致策を企画・検討しており、今まで以上に多くの来場者を誘致する。



最新情報を発信するセミナー、企画進行中！

主催者および事務局は、テーマや講師の選定も進めている。直近の政府の取り組みや業界動向などが取り上げられる。海外については、前回のオランダ・韓国・中国に加え、台湾・イスラエルからも施設園芸分野の講師を招き、各国の現状や展望について講演する予定。



さらに特別セミナーでは、優良生産者による経営・栽培方法の実例紹介や、人工光型・太陽光利用型植物工場の取り組み事例、省エネ新技術の紹介など、来場者の関心が高いプログラムが企画されている。

セミナー申し込みや、GPECへの事前来場登録、出展情報検索は、今春より順次開始される予定。さらに、主催者コーナーも内容が確定次第、WEBサイト上で内容を発信する方針。



お問合せ先
施設園芸・植物工場展 (GPEC) 事務局
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内
TEL: 03-3503-7611 FAX: 03-3503-7620
E-mail: ofc@gpec.jp



GPECの最新情報はこちらから → www.gpec.jp